

2018年5月16日
オプテックス・エフエー株式会社
販売促進室

物体の端面位置を測定する 透過型エッジセンサ TD1 シリーズを発売

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：中島達也）は、2018年5月28日に、透過型エッジセンサ「FASTUS TD1シリーズ」を発売します。

「TD1シリーズ」は、レーザ並行光により、物体のエッジ（端面）位置および位置変化を高精度に測定できる透過型のレーザ変位センサです。繰返し精度は $\pm 5\mu\text{m}$ を実現し、測定範囲は10mm、センサヘッド間距離は最大300mmです。これにより、シート・フィルム材や金属箔の蛇行制御や巻取り制御をはじめ、ローラーの隙間測定や小型電子部品の幅測定が高精度に行えます。また厚み9.6mm、奥行き21mm、高さ61mmのコンパクト設計により、スペースの限られた装置内にも無理なく取付けが可能です。

従来、こうした透過型のセンサは光軸調整が難しかったのですが、「TD1シリーズ」は光軸のズレ発生時に表示灯が点滅するヘッド位置調整モードを搭載。設置時の光軸調整作業を飛躍的に簡易化しました。

操作・設定は別売りのアンプユニット「CDAシリーズ」で行います。有機ELディスプレイを搭載し、鮮明な日本語・英語表示が可能となり、ティーチングや演算設定も簡単に行えます。

標準価格は「TD1シリーズ」が80,000円（税別）、「CDAシリーズ」が50,000円（税別）です。

これからもオプテックス・エフエーは「FASTUS（ファスタス）」ブランドの製品を拡大し、産業用センサの新しい価値を提案していきます。

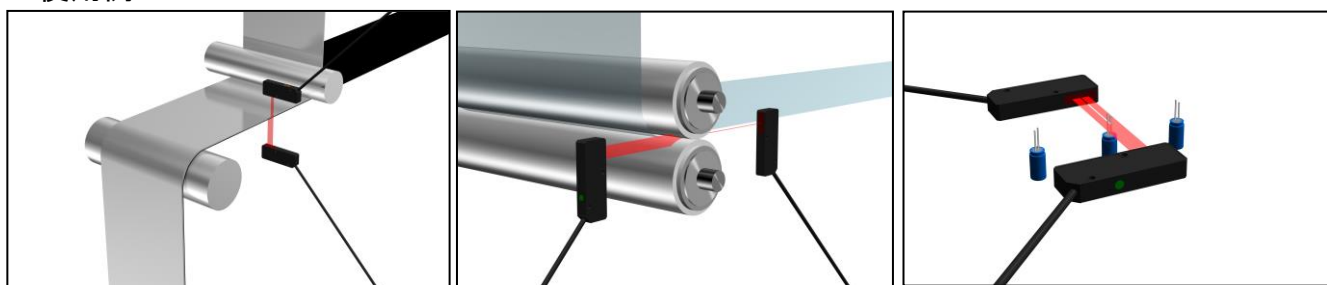
■製品外観



■仕様

型式		TD1-010M8
測定範囲		エッジ:±5mm、幅:10mm
ヘッド間距離		Max.300mm
光源	媒質・波長	赤色半導体レーザ・660nm
	最大出力	390μw
レーザクラス		CLASS 1 (IEC/JIS)*1
スポットサイズ		3×14mm
リニアリティ		ヘッド間距離100mm:±0.4% of F.S. (±40μm)
繰返精度*2		±5μm
サンプリング周期		500μs

■使用例



シート材の巻取制御、蛇行制御

ローラーの隙間計測

電子部品の方角判別

■主要販売先：

機械業界および素材、半導体、電池、電子部品業界をはじめとした産業界

■販売数目標（国内・海外/年）

10,000 台

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号：オプテックス・エフエー株式会社

所在地：京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

設立：2002 年 1 月 7 日

代表取締役：中島 達也

資本金：385,000 千円（2017 年 12 月 31 日）

事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高：73 億 2 千万円（連結）（2017 年 12 月期）

従業員数：208 名（連結）（2017 年 12 月 31 日現在）

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進室 石谷 高宏（E-mail: fa@optex-fa.com）

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <https://www.optex-fa.jp>